

【機密性2 完全性2 可用性2】

倫理委員会議事要旨

- 1 日 時 令和6年11月18日(月) 15:20~15:40
- 2 場 所 中会議室(1)
- 3 出席者 ○自然科学系委員
(医学) 坂井 臨床研究部長(委員長)
井上 副院長(副委員長)
【欠】木村 統括診療部長
(看護学) 西前 看護部長
(薬学) 西川 薬剤部長
○人文・社会学系委員
(一般) 頼本 事務部長
沖野 企画課長
河本 管理課長
(法曹) 板野 内部委員
(倫理) 太田 外部委員
平岡 外部委員
本保 外部委員

◇記録・・・ 【欠】山内 庶務班長 ※【欠】は欠席

4 議事要旨

【出席人数について】

(内A) 本日は委員11名が出席していますので、本委員会は成立しています。

【前回の議事要旨確認について】

(内A) 前回の議事要旨確認は、太田外部委員と西川内部委員にお願いします。

****前回の議事要旨が承認された****

【臨床・研究倫理審査の申請について】

令和6年度 受付分

受付番号	職名	氏名	研究課題名
36	臨床研究部長	坂井 研一	神経筋慢性期病棟入院患者の合併症としての急性膀胱炎
37	院長	谷本 安	全身麻酔導入後に認められたミノサイクリンによるアナフィラキシーショックの1例
38	院長	谷本 安	甲殻類が原因と考えられた職業性喘息の1例
39	脳神経内科医師	麓 直浩	中心静脈栄養輸液を希望しない患者へのルート確保困難時のソルデム3A輸液の皮下注射について
40	院長	谷本 安	診断に難渋した鼻腔サルコイドーシスの1例
41	給与係	林 海成	年末調整システムの導入及び実施について

(内 A) 令和 6 年度 受付分について、36 番は研究結果の公表であったので、特に問題ないので迅速審査とした。37 番も研究結果の公表なので、迅速審査とした。38 番も研究結果の公表なので、迅速審査とした。39 番は臨床となる。過去に何度か同様の申請が上がっていた。高齢で全身状態が悪化し、手足からの輸液の点滴が難しくなっているが、中心静脈カテーテルを希望していない。よって、有用だが保険認可されていない皮下注射を使いたいとのこと。国内でも複数個所で実施しており、問題ないと考えられるので、迅速審査とした。40 番は研究結果の公表なので、迅速審査とした。41 番も研究結果の公表なので迅速審査とした。

****承認された****

【伝達事項等】

◆臨床研究終了報告書

COVID-19 に関するレジストリ研究 (COVID-19 Registry)

【その他】

【本日の議事要旨確認について】

(内 A) 本日の議事要旨確認は、本保外部委員と板野内部委員にお願いします。

****その他は特に意見なし****

それでは、以上で倫理委員会を終了いたします。

・次回の開催日時 → 12月16日(月)15時～(受託研究審査委員会、終了後)

上記の議事要旨に相違ないことを確認する。

外部委員署名〔 本條 恭子 〕

内部委員署名〔 板野 況郎 〕